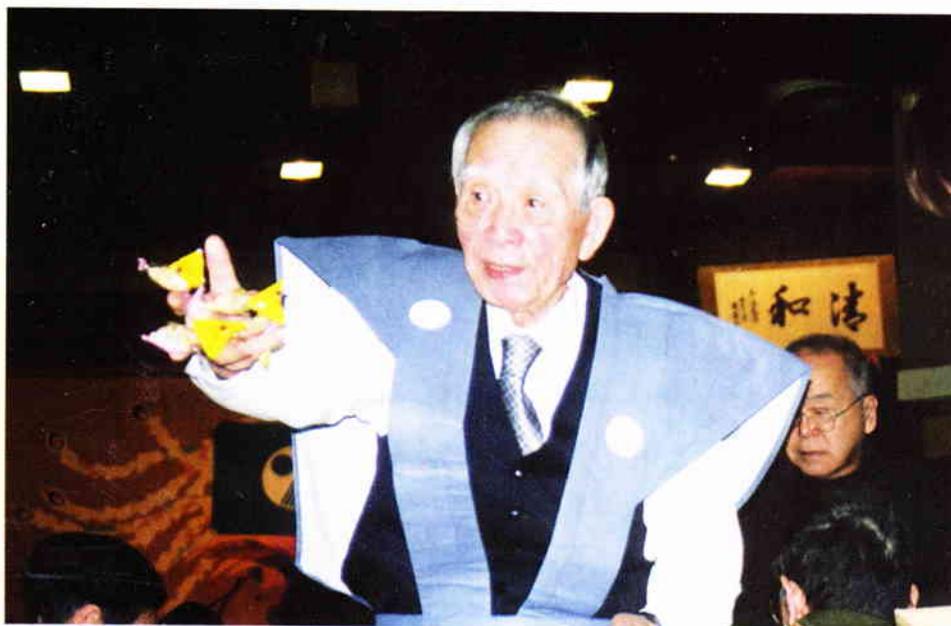




# 陽風園だより

2006年3月  
第41号

発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101



## 陽風語録

越冬に先人の智恵を学ぶ

## 堪風雪

その遺産は文化でもある

理事長 安 田 隆 明

気象庁の長期予報に反し、旧年十二月は記録破りの豪雪となり、これがため行政当局は補正予算をもって対応する年末、年始の年明けでもある。

雪国に生れ育った我々には、幼少にして雪と共生し越冬する生活の知恵の数々を教えられ学んだ経験者でもある。そこには、親たちは越冬に備えての食材や燃料の備蓄もあり、子供たちは手作りの雪下駄で滑り戯れ、物流は雪櫃をもって用を果たすなど、行政に依存することなく自助と隣保による自立社会という冬でもある。

我々は雪害を憎む。しかし、越冬という厳しい生活環境の中から備蓄のため多くの「食材」を造り、燃料としては「炭焼窯」を構築し、更には「氷室」とこれにまつわる「氷室饅頭」や木々を守るための「雪づり」等々…。憎む中から耐え忍ぶ心をも学び、兼六園の雪づりは冬の風物となり美しい一幅の画ともなり、多くの人々を呼ぶ今の世である。生活環境は変わり、越冬のため先人が苦労した数々の遺産は忘却しつつあるものの、その遺産は今もなお生き続け、食文化であり、知恵の文化財であることを忘れてはなるまい。建築基準法違反事件は重大な政治問題として世を乱している。先人は、風雪に耐え災害を忍ぶ「合掌造り」という建築構造をも創出している。「温故知新」古きを知り新しく道を拓くため、今こそ先人の知恵に学ばなくてはなるまい。

# 養護老人ホームの将来像について

常務理事 三松 梅 治

平成十二年四月から施行された介護保険制度では、養護老人ホームは平成十七年四月に国の三位一体改革の流れの中で措置費負担金の一般財源化が行なわれ、平成十八年四月から養護老人ホームの見直しが行なわれ、昨年の後半に養護老人ホームの将来像に関する研究会の報告が出ましたが、それによると基本的に次の提案がなされました。

- (1) 外部サービス利用型措置施設  
現在の養護老人ホームは、そのまま残し、入所条件から身体条件を除き、環境上と経済的理由とし、身体介護については介護保険の在宅サービスを利用することで対応する。
- (2) 介護サービス内包型契約施設  
介護保険を使う契約型施設をケアハウスに転換し、一部は特別養護老人ホームと同じ看護・介護職員を配置し、「特定施設入所者生活介護」の事業者に転換する。
- (3) 二部門を有する施設

養護老人ホームのうち、一部を「介護サービス内包型契約施設」に転換し、残りの部分は「外部サービス利用型措置施設」に転換する。  
現状としては、養護老人ホームは

行政処分の措置施設のため選択性がない。しかし、地域社会での生活で、火の管理が出来ない人・人間関係から阻害された人・無年金者など法律の狭間の人達のために今後も必要性はあると思われる。また、要介護度三以下の人・三親等以内の親族がいない人・年金が少なく一部負担金の支払いが困難な人は、特別養護老人ホームがなかなか利用出来なく、その受け皿として養護老人ホームも必要となります。しかし、一方では、ホームヘルパーの派遣・家事援助・配食サービス等、在宅の福祉サービスが充実し、高齢者は住み慣れた自宅で永く生活したいため、施設入所を考える時は、特別養護老人ホームの対象になっていること、老人ホームにもグループホーム・有料老人ホーム・ケアハウス等有り、施設選択の幅も広がったことで、養護老人ホームの入所待機者が減少してきます。

それに比べケアハウスの人気度は高く、ほとんどの施設が入所待機状態にあります。  
どの施設も設備が新しく整っており、入所者が希望する「綺麗で個室

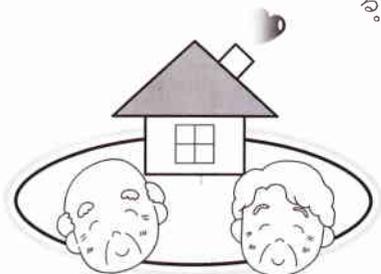
の条件を満たしています。また契約型施設のため「自分で選んで行く」との意識もあり、「行政が決めた施設に行かなければならない」との暗いイメージもない。また個室が基本でありプライバシーが守られ、自由な生活ができ自分で選んで行くとの感覚がケアハウスの人気の高い原因と思われる。

平成十八年一月では、まだ厚生労働省からは改革の内容が示されていないが、養護老人ホームの将来像に関する研究会の答申内容から、措置入所の条件から身体上の部分を外し、環境上と経済的理由のみとしているため実際は、環境上と身体的等の重複者や要介護者の特別養護老人ホームへの入所状況（入所対象者要介護三以上）から、今のような介護を必要とする者の入所が続ぎ、そのため身体介護については介護サービスを利用することが予想されます。

養護老人ホームの介護職員は入所対比10対1とすると介護職員の日常業務で大きな割合を占めている食事関係・通院付き添い・入浴介助・おむつ交換等が非常に負担となります。通院付き添いについては、付き添いをしていない人の半分程度は要介護度の無い人ですが、これは、身体能力はあるが認知症のある人や精神的な通院の人で、職員等が、医師に状況報告をする必要がある事、また症状

が不安な時のための付き添いです。また通院付き添いは時間がかかり、職員と入所者が一対一の関係となり、施設サービスの方法である一対複数のサービスができず、施設にとつては大きな負担となります。そのため、病院の付き添いには要介護者は介護保険のサービスを利用すること、介護保険のサービスを利用出来ない人は、他のサービス（例えば障害者のサービス等）を利用することも考える必要があります。

また入所者の確保については、措置入所が現在と変わらないとすると、平成十五年度から生じている待機者の減少による定員割れが予想される。現在はまた深刻にはなっていないが、市町の担当者の話しによると待機者がだんだん少なくなってきた状況であり、今後は定員の確保が難しくなることも予想され施設の定員についても考えていくことも必要と思われる。



# 施設だより

## ハビリポート若葉 十周年記念式典

昨年は平成七年にハビリポート若葉が現在の別所町に移転して以来十年目を迎えました。

この間、施設は地域の皆さんに温かく受け入れていただき、保護者のみなさんに支えられた年月でもありました。

十一月二十一日、記念式典を行いこれまでの十年を共に歩んで来た保護者の方々や地域の皆さんをお招きし、盛大に天皇、皇后陛下の行幸啓の祝うことができました。



天皇、皇后陛下の行幸啓の祝うこと（平成八年）

式典は、職員による陽風讃歌で幕を開け、安田理事長の挨拶に始まり、保護者の会会長、内川校下町会連合会会長からご祝辞をいただき、利用者の歯科衛生士に親身になって治療に当たられている谷歯科医に感謝状を贈りました。

また、ご来賓として内川小中学校

長（代理）、内川公民館長、内川地区民生委員児童委員協議会会長にもご出席をいただきました。記念植樹は、十一月の記念日の頃になると見事な紅葉を見せてくれる万月もみじとも言われるイタヤカエデを植樹しました。この記念木の花言葉は「静かな愛」といわれます。

利用者の皆さんには石川県職員退職者会の方によるマジックショーを楽しんでいただきました。ご来賓、保護者の方には利用者が日頃丹精をこめて栽培してきた野菜を食材とした加賀料理を召し上がっていただきました。

保護者の会から記念としていただきました大型画面のテレビの前ではいつも楽しく集い「とてもきれいで見やすい」とたいへん好評です。

今後共、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援し、ハビリポート若葉は障害者自立支援法施行とともに社会に向けて旅立つ港からの新たな出発です。



## サンタさんがやって来た!! (みずき保育園)

待ちに待ったクリスマス会。期待に胸を膨らませながらホールに集まって来た子ども達。歌やキャンドルサービス等楽しく過ごしてきたクリスマス会も終盤に差し掛かってきた頃、リンリンと鈴の音が。赤い帽子、赤い服、白い髭の理事長扮するサンタクロースが突然現れたので、驚き見とれて



いまし

たが、大きい子達からは思わず拍手が沸きホールいっぱい響き渡りました。理事長サンタさんは大きな袋を担ぎ、ゆつくりゆつくり回りながら温かい眼差しで子ども達一人ひとりにやさしく声をかけ接して下さいました。その度に、不思議そうに下から顔

を覗き込む子や手を精一杯伸ばして握手してもらい満面の笑みを浮かべている子ども達の姿がとても微笑ましく感じられました。部屋に戻ってプレゼントを開けてみると「ヤッター」の歓声がお迎えて来た保護者に、一生懸命サンタさんの話をしている姿やプレゼントを喜んで持って帰る姿が見られ、私達も嬉しくなりました。



クリスマス会は子ども達にとつては夢のある行事の一つです。プレゼントでサンタさんの事を思い出したり、友達と話し合ったりと余韻を楽しんでいました。

理事長サンタさん、子ども達に夢を下さつて有難うございます。来年もまた来てね!!



# 施設だより

## 向陽苑

### 年忘れ会

平成十七年十二月十五日木曜日、恒例の年忘れ会が行われました。

皆さん、待ちきれないといった風に早くから会場入口に集まり、十一時から施設長の挨拶にて開始となりました。

その後、皆さんが真っ先に向かったのは寿司コーナーで、やはり本職の方が握った寿司は格別のように、長蛇の列となりました。入所者の方からは「もっと食べたい」との声も聞かれ、好評でした。

また、ケーキコーナーでは、どれにしようかと悩む方も多数見られ、その他、おでんコーナー、飲み物コーナーも賑わいを見せていました。



お腹が満たされた頃には、カラオケも始まり、自慢のものを披露されました。この日のために練習をされた方もいて、情緒たっぷりに歌っていたきました。

そして、最後に職員によるかくし芸？を発表しました。毎年四組に分かれ、趣向を凝らした出し物をするのですが、今年は、橘棟からは朝放送されている「目覚まし体操」を、白菊棟からは「ひげダンス」を、若竹棟からは「若い力」の曲に合わせた「徒手体操」と



「組み体操」を事務所からは「二人羽織」に挑戦しました。

ビデオとにらめっこしながら振り覚え、練習時間も殆ど無い状態で当日を迎えましたが、一生懸命頑張った甲斐もあり、笑いあり、拍手あり、楽しんでいただけただようでした。  
こうして、一年を締め括る行事も無事終了し、ほっと一息をつきました。

## 万陽苑

### 初釜

年始めの行事となる初釜は、就職当時から驚きました。数人の職員が着物をもとい、抹茶を点でててもなす・・。なんと手の込んだ雰囲気作りだろうと思いました。

着物を着ることで、男性には華やかさを喜んでいただけ、女性には着付け方・帯の締め方・生地・柄など、とても関心をもつて話しかけていただけました。普段、見ることもない笑顔をかえしてくれた方もおおいでした。若かりし頃、自分で着付けをして過ごしていた日々を思い出すのでしょうか・・。

初釜・着物・抹茶は、利用者の方々に喜んでいただけたように、これから続けてゆきたい行事の一つだと思えます。  
(A・T)



# 陽風園日誌

11月

三陽祭 (三陽ホーム)

シヨッピング

(向陽・万陽デイ・第二万・第三万デイ)

誕生会 (各施設)

喫茶 (向陽・三陽・第三万・若葉)

紅葉ドライブ (万陽・木越デイ)

フェスタハビリ (ハビリポート若葉)

ビデオ上映会 (向陽・第二万・若葉)

ゲーム大会 (万陽デイ)

秋の日帰り旅行 (万陽苑)

小立野健康体操教室

菊川健康体操教室

新野ふれあいサロン

崎浦いこいの広場

(相談センター陽風園)

家族介護者教室 (万陽デイ)

秋季風船パレード大会 (第二万陽苑)

内川サロン健康づくり教室

つつじが丘健康づくり教室

大桑団地健康づくり教室

十一屋校下健康づくり教室

(相談センター第三万陽苑)

希望者旅行 (ハビリポート若葉)

十周年記念式典 (ハビリポート若葉)

スポーツ大会

お父さんと遊ぼう会 (みずぎ保育園)

介護教室 (木越デイ)

希望の会ボランティア (陽風園)

報恩講 (陽風園・第二万)

上野保育園施設訪問

# 施設だより

## 第二万陽苑

### 新年会

二〇〇六年一月十一日、恒例の新年会・初釜が行われました。例年は福引き大会と喫茶という内容でしたが、今年はおもてなしの皆さんが新春の雰囲気を楽しんでいただくために趣向をこらし、「すごろく」や「カルタ」、「福笑い」などお正月らしい遊びを使ったゲーム大会とお茶を楽しんでいただく初釜をセットに新年会を企画しました。すごろくでは、サイコロをころがすたびに歓声が上がり、福笑いでは、思いおもしろい組み合わせで顔を造り、皆の笑いを誘い、またカルタでは、職員が大きな声で読みあげるやいなや、すぐに札に飛びつくなど大いに盛り上がりました。初釜では、職員が着物姿でお点を披露し、抹茶と上生菓子をおいいただきながら、お正月気分を満喫しました。

最後に全員でくじ引きをして福袋を受け取り、終始和やかな雰囲気の中で終えることができました。

今年も皆さんの笑顔をおもてなしに楽しい行事を企画して行きたいと思います。

## 第三万陽苑

### 余技展覧会出品作品入選

この度、余技展覧会に第三万陽苑より「長楽万年」という題名をつけた双六を出品したところ、石川県老人福祉施設協議会会長賞を頂きました。

制作に参加した利用者の方と職員は、同じ感動を共有しながら売店前に展示された「長楽万年双六」を見ています。

この作品の構成は、双六という遊びを取り入れながら、貼り絵を施したパズルのパーツを組み合わせるような制作方法を取りました。それぞれのマスに対して一〜二名の利用者の方が担当し、色の配色から使用する素材まで全てをコーディネートして頂きました。出来上がったそれぞれのマスをみると、例えば「雲」と言っても金糸の入った和服の古布を使い、まるで天竺を思わせる物や、手芸綿を使い牡丹雪が降っているように見える物、金と銀のスプレーを重ねて雪の形に吹き付けて朝焼けが雪に写ったような物などがありました。原画から大きく外れた物もあれば、原画に忠実な物もあります。細かい仕事を行って



いる物もあれば粗い仕事のものもあります。

しかし、どのマスの作品も個性があり、甲乙をつけることができないう感じがあります。今回の制作に携わった職員は利用者の方が不自由な手指であるにもかかわらず一生懸命作品に向かう背中から滲出る「職人オーラ」に思わず尻込んでしまいました。

ちなみに、タイトルをどうしようかと利用者の方々に相談したところ、「長楽万年が良いんじゃない？山出市長が書いた書道が苑に貼ってあるよ。こんな時に使ったら何か賞あたるわいね」と言われて命名しました。

今回の受賞は年の功のおかげでしょうか？機会があれば是非見てあげてください。

## 12月

- 宝達志水町社会福祉協議会施設視察 法話
- 金沢めぐみ幼稚園収穫感謝来園
- 南小立野ふれあいサイクル
- 金沢BBS連名清掃ボランティア
- 胡蝶会新舞踊ボランティア (陽風園)
- 金沢市長歳末見舞 (陽風園)
- 美容ボランティア (陽風園)
- 西条康夫歌謡ボランティア (陽風園)
- 押野ときわ会大正琴ボランティア (陽風園)
- 年忘れ会 (各施設)
- ショッピング (第二万・第三万・第三万デイ)
- 喫茶(向陽・三陽・第三万・若葉) (陽風園)
- 石川県知事歳末慰問 (各施設)
- 誕生会 (各施設)
- 小立野健康体操教室
- 菊川健康体操教室
- 崎浦いこいの広場 (相談センター陽風園)
- ビデオ上映会 (万陽デイ・第二万・若葉)
- クリスマス会 (みずき保育園)
- クリスマスパーティ (木越デイ)
- クリスマスコンサート (みずき保育園)
- 内川サロン教室
- 大桑団地健康づくり教室
- つつじが丘健康づくり教室
- 十一屋校下健康づくり教室 (相談センター第三万陽苑)
- ゆず湯 (各施設)
- 終い湯 (各施設)
- 仕事納めの式 (陽風園)

# 施設だより

## 三陽ホーム

### 室内作業班

三陽ホームでは毎週土・日を  
除いて軽作業が実施されています。  
ふれあい班の内容は箱作りか  
ら札のひも通しなど様々で主に  
お菓子、お弁当の箱折がメイン  
です。

作業場ではお互い声を掛けあ  
い、「これ出来たしお願い」「こ  
れダンボールに詰めて」など利  
用者同士の役割分担や手順があ  
り、そのなかでのチームワーク  
は抜群です。

また、箱折り以外にも貼り絵  
やステンシルなども作業の一環  
として行っており、ステンシル  
班は小銭入れなどのカワイイ小  
物類を作成し、完成品は本社協  
によるいきいきギャラリーの各  
店舗へ納品されたり、また、行  
事などの模擬店で販売されたり  
もします。

毎年三月にはふれあい班の他  
にも園芸班のプランター、観葉  
植物で得た年間の収益による還  
元旅行も行われており、その日  
が近づくにつれ、「今年はどこ  
に行くん?」「楽しみや」など  
旅行を楽しみにしている方も多  
勢います。

これからも地域の方々との交  
流を大切に、頑張っていきた  
いと思います。

## あけぼの作業所

### ほほえみスポーツフェスタ

あけぼの作業所の年間行事の  
一つである「ほほえみスポーツ  
フェスタ金沢」は金沢市主催の  
運動会です。恒例になったこの  
運動会を利用者の方々はとても  
楽しみにしており、この日が近  
づくにつれ「頑張ろう」や「一  
位になるぞ!」などの話題も出  
はじめ待ち遠しそうです。

十一月十三日スポーツフェス  
タ当日、会場内は他の参加施設  
もたくさん来ており、久しぶり  
に会った友人と話が弾む方や、  
配られたパンフレットを見てど  
んな競技があるのかな?と嬉し  
そうに覗き込んでいる方などガ  
ヤガヤと明るい雰囲気の中開会  
しました。選手宣誓の後、準備  
運動で体をほぐし、いよいよ競  
技が始まります。このスポーツ  
フェスタの競技は全て自由参加  
となつているので、体を動かす  
事が好きな方は30m競争や買  
物競争、大玉転がし等たくさん  
の競技に参加し、それぞれの競  
技でもらった景品を満足そうに  
手にしていました。上手く出来  
なかつた方も言葉では「だめや  
ったわー」と悔しがりながらも  
表情は明るく、皆楽しんでい

ました。最後に利用  
者の方に感想  
を尋ねると皆  
清々しい笑顔  
で「楽しかつ  
た」「面白か  
つた」と話し  
てくれ、作業  
に追われる  
日々の良い気  
分転換になつ  
たのではと思  
います。

様子でした。競技の最後には全  
員参加のダンスが行われました。  
水戸黄門の音楽に合わせて手を  
上げたり、体を捻じったりと初  
めは難しくバラバラの動きだつ  
たのが、何度か繰り返すうちに  
動きが合つてきて、全員が楽し  
そうに夢中となり、会場の雰囲  
気が一つとなつて全ての競技が  
終了しました。

また、会場の出入り口ではセ  
ルプ(社会就労センター)商品  
の販売も行われました。皆さん  
暇を見ては買いに来てくださり、  
あけぼの作業所の商品もたくさ  
んお買い上げいただきました。  
利用者も売れ行きを心配してお  
り、商品が少なくなつてくると  
「たくさん売れて良かった」と  
喜んでいました。

最後に利用  
者の方に感想  
を尋ねると皆  
清々しい笑顔  
で「楽しかつ  
た」「面白か  
つた」と話し  
てくれ、作業  
に追われる  
日々の良い気  
分転換になつ  
たのではと思  
います。



## 1月

初湯 (各施設)  
年頭のあいさつ・仕事始めの式 (陽風園)

初釜 (万陽・第二万)  
新年会 (各施設)

シヨッピング (万陽・第三万・デイ)

ビデオ上映会 (第二万・若葉)

喫茶 (万陽・三陽・第三万・若葉) (みずき保育園)

発表会 (陽風園)

法話 (木越・デイ)

健康教室 (小立野健康体操教室)

菊川健康体操教室 (新登ふれあいサロン)

崎浦いこいの広場 (相談センター陽風園)

金沢弁護士会見学 (ハピリポート若葉)

献血 (陽風園)

誕生会 (各施設)

大桑団地健康づくり教室 (十一屋校下健康づくり教室)

内川サロン健康づくり教室 (相談センター第三万陽苑)



施設だより

陽風園木越デイサービスセンター  
健康教室

当センターでは、5月から地域の方を対象に月一回健康教室を開催しております。「健康に長生きする」(健康長寿)というのを大きなテーマとして行っています。

教室プログラムは、六十分構成で、内容は各回異なっております。健康維持や介護予防に関するミニ講義・介護予防体操などのミニレクリエーションです。プログラムの最後には、お茶を飲みながらの歓談・意見交換の時間を設けており、こうしたコミュニケーションの場は参加者にとっては教室参加のもう一つの楽しみとなっております。

また、回を重ねることに身体的によりお元気なお年寄りが増えてきて、介護予防意識の高まりを実感させられます。

今後も地域の皆様に愛される教室作りを試行錯誤しつつ行い、介護予防の一端を担えるように職員一同頑張りたいと思っております。



給食課

サンプルケースがいこの場

「今日のおかずは何やる?」と調理室のサンプルケースを覗きこんで皆さんが一喜一憂しておいでます。好みの物であったり、そうでなかったりと嗜好は千差万別。「食事」によって語らいがより深まっています。

季節に応じ、お雛さま、お花の装飾、利用者自筆の絵画などは、「風物詩」として料理をひきたたせ、楽しませてくれます。「愛想らしいわ」「可愛らしいね」と一声。また、掲示板のポスターに「風邪にご用心」「食中毒にご注意!」等を貼りだし、より多くの方々に関心をもってもらいたいと思っています。

「食」を通して利用者主体の食サービスの提供をめざし、思いやり、心遣いを大切に少しでも喜んでいただけるよう日々努力しているところです。



利用者の変動状況 (11月~1月)

施設名	利用者数 (2月1日現在)	入 所	退 所
向陽苑	240	10	11
万陽苑	180	48	62
第二万陽苑	150	19	20
第三万陽苑	149	19	17
三陽ホーム	101	0	1
ハビリポート若葉	210	1	0
あけほの作業所	40	0	0
みずき保育園	160	2	4
診療所	25	28	12
合 計	1,255	127	127

在宅サービス利用状況 (11月~1月)

施設名	事 業	延人数
万陽苑	ショートステイ	490
	デイサービス	997
	ホームヘルプサービス	369
	配食サービス	717
	移送入浴サービス	42
	居宅介護支援事業	764
木越	介護相談	219
	介護相談	219
第二万陽苑	ショートステイ	623
	居宅介護支援事業	92
	居宅介護支援事業	92
金沢南	ショートステイ	360
	ホームヘルプサービス	489
	居宅介護支援事業	107
第三万陽苑	居宅介護支援事業	434
	ショートステイ	443
	ショートステイ	443
金沢南	ショートステイ	641
	居宅介護支援事業	315
	居宅介護支援事業	315
ハビリポート若葉	介護相談	228
	介護相談	228
ハビリポート若葉	ショートステイ	14

ふれあいのまちづくり事業活動

講師派遣日数			
11月	12月	1月	計
0	0	1	1

# 感謝録

11月5日

(順不同・敬称略)

## ボランティア

- 胡蝶会 (金沢市)
- 金沢市BBS連盟 (金沢市)
- 上野保育園 (金沢市)
- PL金沢南教会 (金沢市)
- 希望の会 (野々市町)
- 押野地区ときわ会 (金沢市)
- 真如苑 (金沢市)
- ひまはりの会 (金沢市)
- 有縁太鼓 (金沢市)
- 富井社中 (金沢市)
- 合歓の会 (金沢市)
- 縁の会 (金沢市)
- 葉月の会 (金沢市)
- 三色すみれの会 (金沢市)
- A<sup>2</sup>N (金沢市)
- フレンズ・優 (金沢市)
- 内川学童クラブ (金沢市)
- はまなす舞踊会 (かほく市)
- 新畑 光文 (金沢市) 安岡 龍男 (金沢市)
- 勝尾外美子 (金沢市) 宮口 文泰 (金沢市)
- 朝倉 薫 (金沢市) 北川 まつ (金沢市)

## 寄附物品の部

- 安藤 幸子 (金沢市) 横地 純一 (金沢市)
- 南 恒太 (金沢市) 北野 弘 (金沢市)
- 山本 清子 (金沢市) 長澤 真子 (金沢市)
- 荒間 知子 (金沢市) 西条 康夫 (金沢市)
- J A 石川県女性組織協議会 (金沢市)
- 丸果石川中央青果 (金沢市)
- 石川中央魚市 (株) (金沢市)
- ウロコ水産 (株) (金沢市)
- ハビリポート若葉保護者の会 (金沢市)
- キタムラ美容室 (金沢市)
- 押野地区ときわ会 (金沢市)
- 美川町婦人会 (白山市)
- 中日本高速道路(株)金沢支社 (金沢市)
- 太陽第一交通(株) (金沢市)
- NPOアカンサス薬局 (金沢市)
- 弥生公民館弥生ボランティア (金沢市)
- 西田 将機 (金沢市) 吉井 幸司 (金沢市)
- 橋場 道代 (野々市町) 松田 忠秋 (金沢市)
- 北川 和子 (金沢市) 寺門 邦次 (東京都)
- 谷 一則 (金沢市) 堀 磨智子 (野々市町)
- 笹尾 竹松 (加賀市) 笹尾 絹子 (加賀市)
- 若林 雪子 (金沢市) 西谷 芳子 (内灘町)
- 本田 一雄 (小松市)

## 寄附金の部

- 北國新聞厚生文化事業団 (金沢市)
- 大口水産(株) (金沢市)
- 菊川社会福祉協議会 (金沢市)
- (株)福祉施設共済会 (金沢市)
- 金沢市立内川小中学校 (金沢市)
- 内川公民館 (金沢市)
- 内川地区民生児童委員協議会 (金沢市)
- 内川校下町会連合会 (金沢市)
- 内川地区社会福祉協議会 (金沢市)
- 竹村 進一 (金沢市) 小野 陽子 (金沢市)
- 末田佐智子 (金沢市) 藤井 澄 (金沢市)
- 下里 輝子 (横浜市) 三松 梅治 (内灘町)
- 北村世津子 (金沢市) 飯田 實 (金沢市)
- 林 勝一 (金沢市) 宮下 富子 (金沢市)
- 山岸 弘 (金沢市) 中野弘一郎 (金沢市)
- 門村 和永 (金沢市) 小山 秀昭 (金沢市)
- 山本 寿嗣 (金沢市) 元 伊之介 (小松市)
- 東藤 登 (野々市町) 前野 愛子
- その他匿名三十九名

ご厚意ありがとうございました。